

自治体による小型家電回収の取り組み事例

(2) 茨 城 県

1 . 事業の実施状況	1
1) ボックス回収	1
2) ピックアップ回収	5
3) イベント回収	6
4) 周知方法等	6
2 . 回収状況 (中間報告)	8

1. 事業の実施状況

1) ボックス回収

(1) 回収対象機器

計 10 種類 (種類を特定)

デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯音楽プレイヤー、電子手帳、ゲーム機器、AC
アダプター、卓上計算機、カーナビ、ワープロ、携帯電話

(2) 対象外の規定の有無、内容

対象外の種類

上記対象機器以外の物 (炊飯器、家庭用理髪機など)

対象外の理由

市民の理解を得やすくするために、回収対象機器を限定

(3) 設置場所 (設置場所の配置を下図に示す)

設置施設名: 合計 7 ヵ所 (公共施設)

日立市役所及び市役所支所 (多賀、南部、豊浦、日高、西部、十王)

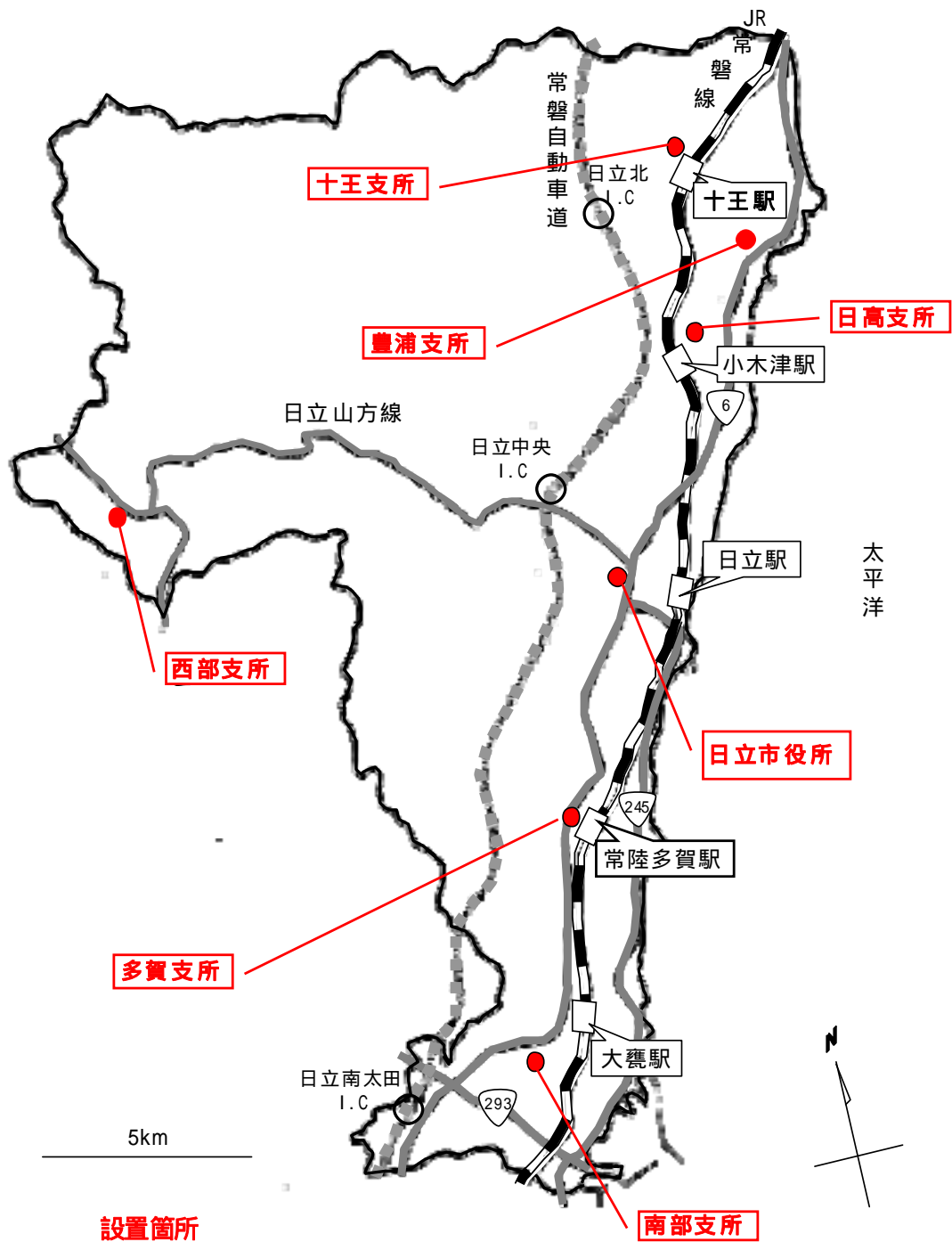
施設での置き場所: 市役所及び各支所屋内 (市民課等窓口周辺)

設置日: 平成 21 年 1 月 30 日

回収期間: 平成 21 年 2 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日 (予定)

収集期間: 平成 21 年 2 月 15 日 ~ 平成 21 年 3 月 30 日 (予定)

収集日: 毎月 15 日、30 日 (2 月は 28 日) (予定)



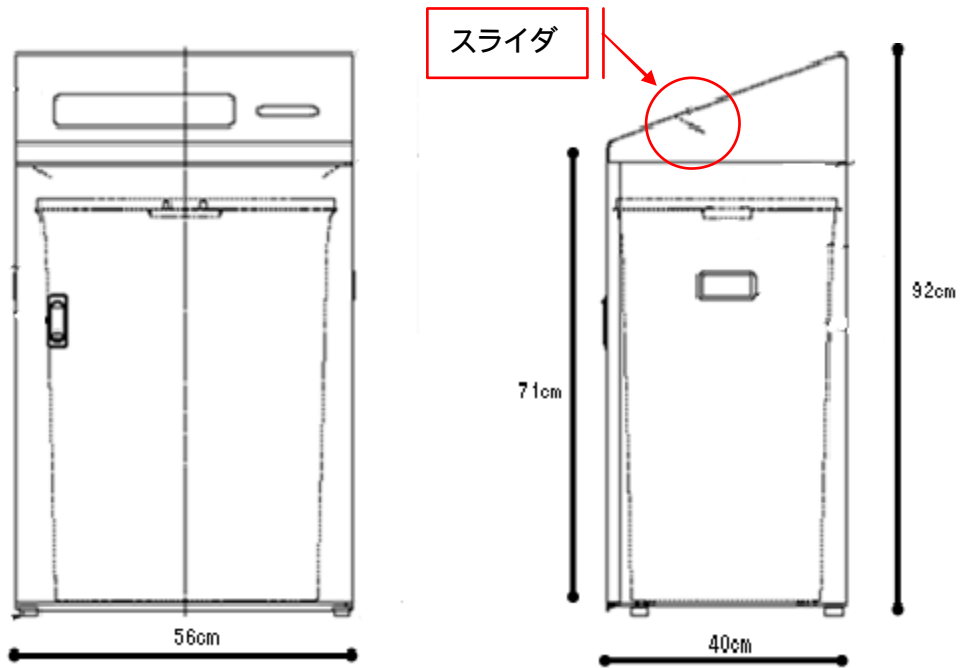
(4) ボックスの概要

形状：下図参照、材質：スチール

サイズ 56cm×40cm×71cm（前面）、92cm（背面）

投入口 （大）30cm×15cm、（小）10cm×5cm

（携帯電話等、個人情報を含む機器用）



回収ボックスの形状

投入口には、回収の対象品目を図示



投入口小：携帯電話等の盗難防止のためにスライダを設置



回収ボックスの写真

(5) 役割分担

ボックス管理：日立市（環境衛生課及び各支所）

ボックス収集：日立市（環境衛生課）

(6) 管理対策

異物対策：投入口に対象品目を図示、大きさによって品目を制限。ボックス周辺に、対象品目を明示したポスターを掲示、ビラを配置。

盗難防止：施錠。屋内で市職員の目の届く範囲に設置。

その他：個人情報保護（抜き取り防止）のため携帯電話等の専用の投入口（小）を設け、盗難（抜取）防止のためのスライダ（投入口小）を設置。

2) ピックアップ回収

(1) 回収対象機器

計 10 種類 (種類を特定)

デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯音楽プレイヤー、電子手帳、ゲーム機器、AC アダプター、桌上計算機、カーナビ、ワープロ、携帯電話

(2) ピックアップ対象の廃棄物の区分

「粗大ごみ(小) (指定の袋(45L、5袋1,500円)に入るもの)」及び「市民の清掃センター自己搬入ごみ」

(3) 場所

日立市清掃センター

(4) 排出頻度(自治体による分別回収)

市民は月1回粗大ごみ(小)を排出。

(5) ピックアップ頻度

1月末までに3回実施済み(12/27, 1/6, 1/20)。

2月以降、全搬入日(月16日(市内23地域))についてピックアップを実施予定。

(6) 回収主体

日立市(環境衛生課、清掃センター)

粗大ごみ処理袋

- 45リットル、1,500円
- ※袋は5枚1組



粗大ごみ(小)からの回収



市民自己搬入からの回収



資料 3-2 茨城 p5

3) イベント回収

(1) イベントの内容

イベントの名称： レアメタル・サイエンスカフェ in 日立市

主催：茨城県、日立市等

イベントの概要、回収事業との関連性：

本モデル事業の意図・目的の理解を得るためのイベント。親子を対象とした広報及び環境教育の場。持参した携帯電話などの小型家電を自ら解体し、リサイクル工程の一部を体感し、レアメタルリサイクルの重要性及びレアメタルが身近な製品に含まれていることを知ってもらう。イベントの参加者に解体用以外の使用済み機器の持参を呼びかける。

(2) 開催場所

日立市十王交流センター 多目的ホール

(3) 開催日

平成 21 年 3 月 1 日（日）（予定）

(4) イベント参加人数

親子 30 組 60 名（予定）

(5) 回収対象機器

計 10 種類（種類を特定）

デジタルカメラ、ビデオカメラ、携帯音楽プレイヤー、電子手帳、ゲーム機器、AC アダプター、卓上計算機、カーナビ、ワープロ、携帯電話

(6) 回収方法

回収ボックスの設置は行わず、イベントの参加者に解体用以外の使用済み機器の持参も呼びかけ、解体後の部品等とともに回収する。

4) 周知方法

	配布用チラシ	ポスター	ケーブルテレビ
対象	回収ボックス	回収ボックス	回収ボックス
場所 (説明会開催、 ポスター掲示)	ボックス設置箇所、回覧板、地域の交流センター、地域回覧板	ボックス設置箇所、市内交流センター	行政提供番組 日立市のチャンネルで、ポスター画像とナレーションが流される。
規模(枚数等)	2万枚	50枚	市内加入者1万7千世帯 (日立市7万5千世帯)
対象者	日立市民	日立市民	日立市民のうち ケーブルテレビ加入者のみ
周知時期・期間	平成21年1月28日~3月末	平成21年1月28日~3月末	平成21年1月18日~3月末
内容 説明の主旨・留意事項	回収の開始及び回収の目的の周知として、表面に回収開始日時、回収場所、回収品目を明記。裏面に回収の目的や本事業のねらいなどを説明。また、回収後のルートを簡潔に図示した。 また、親しみやすいよう独自のキャラクター(レアメタくん)を作成し、回収を呼びかける。	回収の開始及び回収の目的の周知として、回収開始日時、回収場所、回収品目を明記。また、親しみやすいよう独自のキャラクター(レアメタくん)を作成し、回収を呼びかける。	「回収の開始及び回収の目的」を市民への周知事項の一つとして放送。

広報・周知ツール チラシ (平成 21年1月28日~3月31日) 左:表面

START!



デジタルカメラ、ゲーム機器、ACアダプタ、電子手帳、卓上計算機、携帯音楽プレーヤー、ビデオカメラ、携帯電話、カーナビ、ワープロ 等が対象です(家電リサイクル法の対象品目を除く)

小型家電を持って来てね!
ワタクシがリサイクルします

2009年2月1日から
【任意】市役所 - 各支所にて回収を始めます!
受付時間 平日 9時30分~12時 13時~16時 18時~20時

レアメタルリサイクル全

Love! the Earth! レアメタル全

小型家電は重要な「資源」です
小型家電からレアメタルという貴重な資源を回収します

世界の約1割のレアメタルが日本に存在していると言われてますが、再利用率はあまり進んでいません。特にレアメタルが多量に含まれている小型家電等は、国内でリサイクルする事が急務です。

Ibaraki Raremetal Project
レアメタルリサイクル全
茨城県 日立市

平成20年度
使用済小型家電の回収モデル事業

右:裏面

いばらきレアメタルリサイクルプロジェクトの概要

Outline of Ibaraki Rare Metal Project

1 背景 background

世界のレアメタルの1/4を消費する日本は、そのほとんどを海外からの輸入に依存しています。また、世界の約1割のレアメタルが日本に存在していると言われてますが、再利用率はあまり進んでいません。特にレアメタルが多量に含まれている小型家電等は、国内でリサイクルする事が急務です。

2 目的 goal

使用済み小型家電からレアメタルを抽出し、都市鉱石を製造する技術の確立と、小型プリントの廃棄による環境負荷を低減したリサイクルシステムの構築を目的としています。

3 ねらい concept

価値の高い都市鉱石の製造を通じて、
① 持続可能(サステイナブル)な社会実現への貢献と
② レアメタルの地域内リサイクルビジネスシステムによる新産業の創出を目的としています。



レアメタルの抽出
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別
レアメタルの抽出・分別

We contribute to the realization of Sustainable Society!

2. 回収状況（中間報告）

モデル状況における回収状況を以下に示す。

ボックス回収については、ボックスが1月30日に設置され、2月1日より回収を開始しており、ボックスからの第1回の収集は2月15日頃に予定されている。

ピックアップ回収/自己搬入方式については、既の実施されており、2月末まで実施される予定である。

	H2012 月.下	H21.1 月上	中	下	2月 上	中	下	3月 上	中	下
ボックス回収										
設置				1/30						
収集						2/15	2/28		3/15	3/30
ピックアップ 回収 自己搬入方式	12/27	1/6	1/20	→						
イベント									3/1	
周知					チラシ、ポスター →					
						CATV	→			

ピックアップ回収/自己搬入方式により収集された機器等はそれぞれ製品の種類が記録され、その結果は回収日に整理される。

これまでピックアップ回収については、平成20年12月分（12/27収集）、平成21年1月収集分（1/6及び1/20収集）のデータが得られているために、以下にその状況（中間報告）を示す。

ボックス回収のデータは収集後に整理される予定であり、イベント回収は未実施となっている。

1) ボックス回収

データ整理中

2) ピックアップ回収

(1) 回収日別の数量と重量

回収日	計	2008/12/27	2009/1/6	2009/1/20
対象10品目回収個数(個)	1,757	1,158	252	347
回収重量(kg)	216	124	50	42
その他回収個数(個)	412	196	161	55
回収重量(kg)	177	64	96	17
合計回収個数(個)	2,169	1,354	413	402
合計回収重量(kg)	393	188	147	59

(2) 回収日別、品目別の数量と重量

対象品目	計		2008/12/27		2009/1/6		2009/1/20	
	個数(個)	重量(kg)	個数(個)	重量(kg)	個数(個)	重量(kg)	個数(個)	重量(kg)
携帯電話	1,501	160.4	1,041	109.9	158	17.4	302	33.1
携帯音楽プレーヤー	72	9.6	55	7.2	16	2.1	1	0.3
ACアダプタ	55	14.1	5	0.7	31	8.2	19	5.1
電卓	43	2.9	13	0.4	14	1.1	16	1.4
携帯ゲーム機	28	2.6	21	0.3	6	2.2	1	0.2
デジタルカメラ	22	2.9	9	0.3	8	1.6	5	1.0
電子手帳	21	1.7	11	0.3	7	1.0	3	0.4
ワープロ	6	10.8	3	5.4	3	5.4	0	0.0
カーナビ	5	8.1	0	0.0	5	8.1	0	0.0
ビデオカメラ	4	3.4	0	0.0	4	3.4	0	0.0
【10品目小計】	1,757	216.4	1,158	124.5	252	50.4	347	41.6
その他	412	177.0	196	63.8	161	96.3	55	17.0
【合計】	2,169	393.5	1,354	188.2	413	146.7	402	58.6

対象品目	個数 構成比	重量 構成比
携帯電話	85.4%	74.1%
携帯音楽プレーヤー	4.1%	4.4%
ACアダプタ	3.1%	6.5%
電卓	2.4%	1.3%
携帯ゲーム機	1.6%	1.2%
デジタルカメラ	1.3%	1.3%
電子手帳	1.2%	0.8%
ワープロ	0.3%	5.0%
カーナビ	0.3%	3.7%
ビデオカメラ	0.2%	1.5%
【10品目小計】	100.0%	100.0%

(3) 品目別製造年

対象品目	計(個)	1990～99年	2000～02年	2003～05年	2006～08年	不明
携帯電話	1501	143	458	731	154	15
ACアダプタ	31	0	0	0	0	31
携帯音楽プレーヤー	16	1	0	0	0	15
電卓	14	0	0	0	0	14
デジタルカメラ	8	2	4	0	0	2
電子手帳	7	1	1	0	0	5
携帯ゲーム機	6	2	0	1	1	2
カーナビ	5	0	1	0	0	4
ビデオカメラ	4	1	0	0	0	3
ワープロ	3	3	0	0	0	0
計	1,595	153	464	732	155	91

3) イベント回収

イベント準備中

以上